

2018年7月6日

「めぶき地域創生ファンド」による第9号案件への投資について

めぶきフィナンシャルグループの常陽銀行（頭取 笹島 律夫）と足利銀行（頭取 松下 正直）は、このたび、損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長 西澤 敬二）との共同出資により設立した「めぶき地域創生ファンド」（以下、「当ファンド」）の第9号案件として、株式会社野菜工房への投資を実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

めぶきフィナンシャルグループ各社は、今後とも、地域の課題解決に積極的に取り組み、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

記

【投資案件の概要】

投 資 日	2018年7月6日
投 資 先	株式会社野菜工房
代 表 者	代表取締役 ^{しゅうどう} 周藤 一之
所 在 地	埼玉県秩父市みどりが丘70
投 資 金 額	120,000,000円
投資先企業概要	噴霧式水耕栽培による完全人工光型植物工場の運営
本件投資概要	首都圏への品質の高いレタスの安定供給を目的に、今般、茨城県那珂市に当社最大規模の完全人工光型植物工場を建設いたします。本件は、新たな産業振興と雇用促進が期待でき、農業の新たなモデルケースになり得る取り組みに対して出資を行うものであり、当ファンドの取り組み趣旨に合致することから、投資を実施いたしました。

以 上

(別紙)

(ご参考)

○「めぶき地域創生ファンド」の概要

名 称	めぶき地域創生ファンド（めぶき地域創生投資事業有限責任組合）
対 象	常陽・足利両行の茨城・栃木県を中心とする営業地盤において、「食・農・観光」分野の振興に資する事業、ならびに地域の発展に資する事業を行う事業者（農業法人を含みます）
ファンド規模	40億円
組 合 員 構 成	(株)常陽銀行、(株)足利銀行、損害保険ジャパン日本興亜(株) (株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所
存 続 期 間	10年間（2016年11月14日～2026年10月31日）
業務運営（GP）	(株)常陽産業研究所、(株)あしぎん総合研究所

○「めぶき地域創生ファンド」スキーム図

※（ ）内は出資額
※LP：有限責任組合員
※GP：無限責任組合員

